

【開催案内】里親・プチ里親等対象の学外研修会・意見交換会のご案内（1/12 開催）

2022年12月16日

里親学生支援室では、下記のとおり「里親学生支援事業」の一環として里親・プチ里親等対象に学外研修会・意見交換会を開催いたします。

本会は、日頃お世話になっている皆さまと里親学生支援室員や里親登録学生との意見交換や交流の場としており、今年度につきましては、対面及び zoom 配信によるハイブリッド形式で実施いたします。

今回は、滋賀県内で精神科の医療に携わっておられる琵琶湖病院 思春期青年期治療部長 稲垣 貴彦先生に『県内における子どもの心の診療ネットワークの構築と活動』についてご講演いただきます。子どものメンタルヘルスについて学べる機会となっておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和5年1月12日（木） 午後7時00分～午後8時30分（予定）
2. 会 場 滋賀医科大学 看護第1講義室（看護学科棟1階）
※Zoom での参加を希望される場合は、メール返信にて当日の参加 URL・パスワード等をご案内させていただきます。
3. 講 演 医療法人明和会 琵琶湖病院 思春期青年期治療部長 稲垣 貴彦 氏
テーマ「滋賀子どもの心の診療ネットワークの構築と活動」
4. 対 象 里親、プチ里親、里親登録学生（OB・OG 含む）、後援会役員の方々等

お申込みは、2023年1月6日（金）までに ご氏名、参加方法（対面又は Zoom のどちらか）を明記の上、1月6日（金）までにメールにてお知らせください。

【お問い合わせ先・申込み先】

滋賀医科大学 里親学生支援室

TEL.077-548-2072, FAX.077-548-2799

E-mail : satooya@belle.shiga-med.ac.jp

URL : <http://www.shiga-med.ac.jp/~satooya/>

里親学生支援事業としての11回目の卒業生を送り出しました

2022年3月10日

令和4年3月10日(木)に令和3年度滋賀医科大学卒業式が挙行され、里親学生支援事業としては、11回目の卒業生(医学科12名、看護学科9名)を送り出しました。

学生たちが、それぞれの新しく進む道で活躍し、また、今度は自分たちが里親となり、後輩たちを支援してくれればと期待しています。



令和3年度「里親学生支援事業」学外研修会・意見交換会を開催しました

2022年2月16日

2月4日(金)ZOOM配信にて「地域里親学生支援事業」の一環である「学外研修会・意見交換会」を滋賀医療人育成協力機構との共催で開催しました。

今回の研修会では、本事業の取組を振り返り、経験豊富な里親の先生方(松本道明先生、松井善典先生、木築野百合先生)をパネリスト、本事業の立ち上げに携われた埴田先生をアドバイザーにお迎えし、ディスカッションを行っていただきました。

先生方からは本制度の良さとして、今の若者との接点があることで今どきの学生の姿が見えてる、入学時から本制度が開始でき医師・看護師などの先生方と接点を持てる、学生とのふれあいにより自己のリフレッシュにもつながっている、などの意見がありました。

また、メールの反応が遅い、連絡がメールなので、過去のメール文を探したりするのが大変なので、今後はLineなど、他のツールに変更した方がよいのではといった改善点に関する意見があり、今後の連絡方法にも工夫が必要であることがわかりました。

今後の課題として、登録時から卒業まで同じ里親の先生ではなく、学年が進むにつれて、進路や興味が変わるので、再マッチングをしてみても？とのご意見もありました。

里子からも「医者と気軽に接したいと思い登録をしたが、今の里親の先生から返信がなく、どうしてよいか分からなかったが、先生方の思いを知り、自分から、もっと気軽にメールをしてみようと思った」との意見がありました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、今年度もZOOM配信による研修会となりましたが、当日は23名の里親の先生方、プチ里親の方々に参加いただきました。また里子も交え、意見交換が行われました。

今後の里親制度の在り方など、先生方の意見を踏まえ、より良いものにしていきたいと思っております。

お忙しい中、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

